

2019年9・10月号

**特集：ペタビット級光伝送を支える光デバイス技術**

光通信インフラの飛躍的な高度化を目指してマルチコア・マルチモードファイバーを用いた空間分割多重（SDM）光伝送が注目されている。飛躍的な高度化を伝送容量の観点から理解すると、これはテラビット級からペタビット級への超高速・大容量化を意味する。そこで、ペタビット級光伝送を支える光デバイス技術の特集する。まず、「空間分割多重光伝送システム」と伝送媒体である「マルチコア・マルチモードファイバー」の解説を通じて、光デバイス技術を俯瞰する。具体的な光デバイスとして、SDM集積光スイッチ、マルチコア光増幅器、空間モード光増幅器、マルチコアファイバー接続デバイス、高密度多芯マルチコアファイバー光デバイス、および超高速光変調を目指したInP IQ変調器を扱う。

No.	タイトル	執筆者
1	特集のポイント	OplusE編集部
2	ペタビット級光伝送システムの実現に向けて ～空間分割多重（SDM）技術の必要性～	KDDI研究所
3	モード分割多重伝送用2モードファイバー	フジクラ
4	SDM集積光スイッチ	NTT先端集積デバイス研究所
5	超高速InP IQ変調器技術	NTTデバイスイノベーションセンタ
6	マルチコア光増幅器の低電力動作化技術	NECシステムプラットフォーム研究所
7	空間モード光増幅技術	NTTアクセスサービスシステム研究所
8	マルチコアファイバー接続デバイス技術	古河電工
9	高密度多芯マルチコアファイバー光デバイス技術	住友電気工業

※特集予定は都合により変更になる場合があります。詳細は営業担当にお尋ねください。

発行日 : 2019年9月25日

申込締切 : 2019年8月23日

原稿締切 : 2019年8月30日